



## 寄付金活動へのご協力、ありがとうございました!

昨年11月より、田子山富士塚修復工事のための寄付金活動を行って参りましたところ、本年3月末までに462人の方々から1507万円を超える多額の寄付金をお寄せいただきました。ご寄付いただきました皆様、寄付金集めにご尽力いただきました皆様に、厚く厚く御礼申し上げます。

この寄付金は、「お富士さんに昔の様に登れるようにしたい、今の子どもにも登らせてあげたい、地域のお宝を次世代にしっかり引き継ぎたい、地域活性化につなげて欲しい」など、皆様の熱い思いが詰まった結晶であると理解しております。本当にありがとうございました。

今後は、皆様の熱い思いにおこえるため、お預かりした寄付金を大切に使いながら、一刻も早く登山が実現するよう、また良い形で次世代に引き継げるよう尽力して参る所存ですので、今後とも皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。(会長・修復部会長:清水良介)

### (1)平成26度の修復事業経過報告

- ①26/4~5:修復工事に先立って、「3次元測量」を行い、田子山塚の形状のデータ化を行いました。
- ②26/6:修復箇所・修復内容・修復費用概算を行い、「平成27年度県費補助金計画書」を提出しました。(総額:約2,400万円)
- ③27/3:「田子山富士塚保存管理整備計画書」を作成しました。
- ④上記②および③について審議・検討するために、「田子山富士塚保存整備委員会」を5回開催しました。
- ⑤27/3:埼玉県・志木市の27年度予算が通りましたが、金額は総

### お富士さんのお宝(その1)

【親子猿座像】今後毎号掲載予定です。



額の50%でした。残額は28年度以降に繰り延べされました。

### (2)寄付金活動の報告

- ①26/10/9:理事会を開催し、修復事業の経過報告をする共に、「寄付金活動」の実施方法・必要書類・実施日程などについて審議し、実施することを決定しました。
- ②26/11:「趣意書・募集内容説明書など」を各地域担当に配付しました。(目標額:600万円)
- ③26/11~27/3:各地区ごとに寄付金活動を実施しました。
- ④この結果、3月末までに、総額15,073,701円の寄付金をお寄せいただきました。

### (3)今後の進め方

- ①27/4~7:修復工事の最終仕様を検討し決定する予定です。
- ②27/8:工事請負の公開入札を行う予定です。
- ③27/10~12:修復工事を実施する予定です。
- ④28/1~2:工事内容についての監査を実施する予定です。

### 総会を実施しました

~修復予算・防犯カメラ予算織込み~

平成27年4月19日、志木市商工会会議室に置いて「総会」が開催され、平成26年度の事業報告・決算報告(修復事業特別会計を含む)・監査報告、並びに平成27年度事業計画・予算(修復事業特別会計を含む)が審議され、いずれも承認されました。

27年度予算には、修復工事予算のほか、「防犯カメラ」の設置予算も織込みました。田子山富士は、誠に残念ながら、過去3年間毎年石造物などの破壊行為を受けると共に、賽銭箱の破壊行為も度々発生しており(詳細は次ページを参照ください)、これを防止するためのものです。

もし、破壊行為を見受けましたら、即、警察または田子山富士保存会事務局あてお知らせください。

### 報告書に無い石碑を発見!



今回の調査の中で、今までの報告書の中には記録の無かった石碑が、いくつも見つかっています。その代表が、関東大震災の後に建立した「修築記念碑」(大正14年11月吉日)で、鳶職:三枝得次郎、石工:大島仁左衛門・内田榮蔵、左官:渋谷八之助などの名前が彫られています。まだお宝が出てくるかも知れません。

**草刈清掃に30人参加 ~次回は6月14日9時~**

【下の写真：平成26年11月24日の  
草刈清掃に参加された皆様】

平成26年11月24日の本年度第3回草刈り清掃活動には、30人の多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。お陰様で今回は、ソメイシノの枝下ろしも行い、「浅間下社」や「猿の親子座像」が明るくなり、見えやすくなりました。また、北斜面にある「不動明王・矜羯羅童子(こんがらどうじ)・制吒(多)迦童子(せいたかどうじ)」や「不動の滝」も見えるようになりました。作業を通して、多くのお室に直接触れることができ、とても楽しいです。

今年度はいよいよ修復工事が始まりますので、そのためにも下記「今後の日程」の通り、草刈清掃を念入りに進めたいと思っております。更に多くの皆様の参加をお願い致します。(環境整備部：小川勝則)



**志木市民文化祭に参加～パネル展示～**

平成26年11月1～3日に行われた志木市民文化祭(いろは遊学館3階)には、パネル展示で参加しました。

【下の写真：パネル展示会場】

今回の展示は、登山道や石造物が崩落している状況説明と、寄付金活動への協力依頼に重点を置きました。パネル説明は当会会員であり、かつ志木のまち案内人の会のメンバーが担当しました。ご覧いただいた方には田子山富士の素晴らしさと、当会の活動趣旨をご理解いただき、その場で寄付に応じて下さる方も居られました。

(研修部会：一ノ倉達也)

**また破壊行為の被害!**

昨年11月15日頃および本年3月末頃、田子山富士の北斜面にある黒ボク(富士山の溶岩)10数個が5～8合目付近から投げ落とされ、「御座石」と「五合目石」ともども、山の麓の小道まで転げ落とされました。幸いケガ人などはありませんでしたが、修復しようとしている矢先の破壊行為は、何ともやるせなく、残念なことです。防犯カメラを早急に設置するとともに、警察にもパトロールの強化を依頼しました。

【左の写真：転げ落とされた「御座石」と「五合目石」】



**今後の日程**

草取清掃(1回目)	6月14日(日) 9時～正午
山開き	7月4日(土) 10時より
山仕舞い	8月21日(金) 15時より
草取清掃(2回目)	9月27日(日) 9時～正午
草取清掃(3回目)	11月22日(日) 9時～正午

